

先進急性期医療センターに搬入された患者さんへ（臨床研究に関する情報）

当院では、以下の臨床研究を実施しております。この研究は、通常の診療で得られた過去の記録をまとめることによって行います。このような研究は、厚生労働省の「臨床研究に関する倫理指針」の規定により、対象となる患者さんのお一人ずつから直接同意を得るのではなく、研究内容の情報を公開することが必要とされております。この研究に関するお問い合わせなどがありましたら、以下の「問い合わせ先」へご照会ください。

[研究課題名] 外傷急性期のフィブリノゲン分解と出血予測

[研究機関] 北海道大学病院 先進急性期医療センター

[研究責任者] 早川峰司 先進急性期医療センター 助教

[研究の目的] 鈍的外傷による凝固線溶系の特徴を検討し、出血傾向の出現を予測する

[研究の方法]

●対象となる患者さん

2005年1月～2006年12月の2年間に、鈍的外傷を受傷直後に受傷現場から直接搬入された16歳以上の方

●利用するカルテ情報

診断名、年齢、性別、身体所見、検査結果（血液検査）、血圧、脈拍数、体温、輸血量、予後

[個人情報の取り扱い]

利用する情報からは、お名前、住所など、患者さんを直接同定できる個人情報は削除します。また、研究成果は学会や学術雑誌で発表されますが、その際も患者さんを特定できる個人情報は利用しません。

[問い合わせ先]

北海道札幌市北14条西5丁目

北海道大学病院先進急性期医療センター 担当医師 早川峰司

電話 011-706-7377 FAX 011-706-7378